

横須賀市立船越保育園の再編方針（令和6年12月時点）

1 船越保育園仮設園舎の整備概要

現船越保育園（令和6年2月に耐震安全性が確保されていないと判明）は、敷地が狭く現地での建て替えが困難であるため、近隣の「船越6丁目第2公園」に市が仮設園舎を整備し、一旦避難することで、園児・職員の安全を確保します。

また、「横須賀市公立保育園再編実施計画」において、令和11年度までに民営化実施と位置付けられていることから、仮設園舎の建設と並行して保育園の運営を移管する法人（移管法人）の公募を実施します。

現在の船越保育園を市が解体後、移管法人が元の場所に新園舎を整備し、民営化を行います。



2 船越保育園の民営化移行概要

移管法人は、公募のうえ船越保育園移管法人選考委員会において選考し、令和9年4月からの民営化を目指します。

3 今後のスケジュール（案）

内容	公園占用期間（予定）			
	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
移管法人選考（公募）	●			
仮設園舎設計・整備工事	●	☆		
園舎新築工事設計（移管法人）		●		
旧園舎解体設計・アスベスト調査		●		
旧園舎解体		●		
園舎新築工事（移管法人）			● ☆	
引継ぎ・共同保育（市・移管法人）			●	
新園舎への移転・民営化				●
仮設園舎解体工事				●

●・・・実施時期 ☆・・・引越し